

令和7年度地方創生に向けて”がんばる地域”応援事業

NO.	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	助成額 (千円)
1	北海道	ニセコ町	ニセコ町人材育成事業	ア 人材育成伴走型支援事業	ニセコ町	本町は「ニセコ町まちづくり基本条例」を制定し、住民参加と情報共有のまちづくりを進めている。今後も予想される様々な時代変化には、これまで積み重ねてきた取組を発展させ、様々な状況に対応できるよう、組織全体の力量を高める必要があり、取組を進める職員一人ひとりの能力が求められる。 本事業は、個々の個性に基づいた能力の開発とそれを最大限に発揮できる職場環境を整備し、地方創生及び地域づくりの推進に貢献できる人材の育成を目的に実施する。	①職場環境改善に関するワーキンググループの設置 研修担当だけにとどまらず、全庁的取組で波及効果を高め、職階や課を超えた改善策を練ることで、研修での学びを活かせる職場環境を作る。 ②庁舎内研修・町外研修の内容の見直し 新人研修の内容や、前例踏襲で実施・派遣していた研修の見直し。ファイリングシステムの定期的な講習を実施する。	1,000
2	福島県	西会津町	西会津町人材育成事業	ア 人材育成伴走型支援事業	西会津町	地域住民と連携・協働し地域課題を解決することで町を活性化し、だれもが住みやすい魅力的な地域づくりの実現に向けた職員の人材育成の取り組みを強化していく。	・中央研修等への職員の派遣。 ・(一社)官民共創未来コンソーシアムに依頼する職員研修の開催や、(一財)地域活性化センターとの連携による職員研修の実施。	1,500
3	兵庫県	高砂市	高砂市協働のまちづくりに向けた職員育成事業	ア 人材育成伴走型支援事業	高砂市	市民ニーズが複雑化する中、課題解決のためには多様な価値観をもつ多様な主体との連携・協働を行うことを目的に、市民に寄り添い、自律し共感する組織風土づくり及び職員育成を行う。	①職場での研修実施 ②職場外研修への参加 ③積極的な情報発信 ④地域との連携、協働事業実施	1,000
4	島根県	奥出雲町	おおいずもの未来をつくる人材育成事業	ア 人材育成伴走型支援事業	奥出雲町	「新しい未来をつくる」「次世代にバトンをつなぐ」を合言葉に奥出雲の未来を考え、新しい一歩を踏み出す町の住民で構成するおおいずも未来会議を人材育成の場として、町のあらゆる分野において、次代の担い手や地域の核となる人材、まちづくりリーダーとリーダーを支える人材を育成する。また、本町の職員については、町の課題である少子高齢化・人口減少に対して地域住民と同じ目線で働くことができ、地域の課題解決につなげられる人材を育成することを目的とし、官民協働により本町のめざすべき姿「総力戦のまちづくり「奥出雲創生」」を目指す	○おおいずも未来会議メンバーについては、 ・テーマ別プロジェクト会議の開催 ・先進地における視察研修、テーマの課題解決の政策立案 ・シビックプライドの醸成を図り、地域における課題解決のための取組みの実施 ○職員については、 ・職員の意識や意欲の向上に向けた研修 ・地域における課題解決のための住民との協働に向けた取り組みの立案。 ○事業実施体制については、奥出雲町人材アクションプランを策定、「奥出雲町人材育成アクションプランWG」を設置し、今後、同WGにて実施状況の報告・確認及び計画変更等の検討を行う。	1,000
5	愛媛県	伊予市	ますます、いよし。伊予市まちづくり人材育成事業	ア 人材育成伴走型支援事業	伊予市	人口減少が進む中で、市民と職員の「対話」を糸口として、多様な主体の連携・協働が進んだ先の地域社会を将来像とし、市役所が第一線の行政機関として、まちづくりの推進に貢献できる職員を育成することを目的とする。	連携協定を締結している地域活性化センターから情報提供や事業全般のサポートを受け、①他部署や地域との出会い創出、深く知る活動、②みんなの「あったらいいな」を考え、実現を目指す活動、③異分野異業種の個人・団体との新たなつながりづくり、④「対話」による実践のサイクルを回す活動を4つの柱とし、実践型の事業を中心に検討する。	1,500
6	熊本県	上天草市	上天草市地方創生人材育成伴走型支援事業Ⅲ	ア 人材育成伴走型支援事業	上天草市	人口減少及び少子高齢化に起因する地域課題は、市の存続にも関わる事態になっている。市職員にも、地域課題に目を向け、地域住民と連携・協働し、地域課題を解決する能力が求められており、主体(ジブンゴト)としての自主性や自律性をもった職員の育成を図る。	外部講師を招いた研修(年3回)	1,000
7	宮崎県	延岡市	延岡市人材育成推進事業	ア 人材育成伴走型支援事業	延岡市	延岡市人材育成アクションプランに基づき、市職員の人材育成を行うことにより、行政に対する市民の信頼や、複雑・多様化する行政課題に対応できる組織力の向上を図る。	・リーダーシップ育成やマネジメント力向上を目指した研修 ・正確な事務処理能力の育成・DX・GX・大規模災害等の時代の変化に適応するための研修を実施 ・外部有識者の活用や既存研修をブラッシュアップ	1,500
8	鹿児島県	喜界町	地方創生に向けて”がんばる地域”応援事業	ア 人材育成伴走型支援事業	喜界町	令和6年度に策定した地域づくり人材育成アクションプランに沿って、計画的に職員研修を実施し、学ぶ機会を増やし、自ら考え行動できる自立的人材の育成を目的とする。	○外部講師を招いた全体研修や希望者向け実務研修の実施 ○新たな知や方法の習得・時代に合わせた働き方・人的ネットワーク構築のための職場外研修の実施	1,500
9	沖縄県	与那原町	与那原町ミライへ繋げる職員研修事業	ア 人材育成伴走型支援事業	与那原町	「与那原町人材育成アクションプラン」に基づき、地域が抱える課題の解決に向けた職員のスキルアップを目指すとともに、町として持続可能なまちづくりを住民と協働で取り組んでいく人材の育成を目的に実施する。	(1)事業内容 少子高齢化や地域コミュニティの衰退などの地域課題や、脱炭素社会に向けた取り組みに対応するため、職員のマネジメント力(コミュニケーション能力、交渉力、部下職員に対する人材育成能力)を高める人材育成研修を実施する。 また、マネジメント力向上を目指すことで、職員のエンゲージメントを高める 令和7年度(3年目) 応用研修として、マネジメント能力研修・人材育成研修を実施する。引き続き、先進地視察研修により知識の習得や、人脈の形成を行う。 (2)事業後の展望 伴奏型支援終了後も、自立して人材育成を継続し、持続可能なまちづくりを住民と協働で取り組んでいく。	1,000

NO.	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	助成額 (千円)
10	沖縄県	大宜味村	大宜味村中間支援人材育成事業	ア 人材育成伴走型支援事業	大宜味村	全国的な少子高齢化が進む中、大宜味村においても人口が3,000人を割り込み自然増での人口増加が望みにくく、村内のいくつかの地域では高齢化率が60%を超えるなど過疎化の進行に歯止めが利かなくなりつつあり、それに伴い地域の自治能力の低下や伝統文化、行事の継承が危ぶまれている状況にある。本村においては地域の担い手候補となりうる人材の確保について移住者を軸に考えているが、地域と移住者のマッチングにおいて経験、知識、人材等の不足の理由により効果的な対策が実施できていない現状がある。そこで本事業を通じて、地域の中間支援人材の育成及び行政職員の資質向上、地域内外との人材交流や意見交換を図ることで、移住者・地域、双方にとって良い移住の実現、また移住や交流をとした地域の担い手候補の育成及び地域の活性化につなげていくことを目的とする。	(1)事業内容(継続的推進のための仕組み等、事業内容を具体的に記載) 本事業の人材育成の手法として先進地視察を通じた他地域で行われている取組みの視察及び人材交流、意見交換、移住フェア等の出展による移住者の視点の理解やニーズの把握、一般財団法人地域活性化センターが行っている人材育成メニューの活用や研修による中間支援人材や、行政職員として必要な能力の習得、また他の事業等で行う空家の活用や集落点検等の機会を活用した地域側の意見集約や視点の理解等様々な手法を用いて人材育成を行う予定としている。加えて、今後の地域づくりを担う若い世代を中心とした幅広い世代にプロジェクト会議に参画してもらうため地域や教育機関との連携を図っていく。 また各種研修や視察等で得た情報や知識をワーキンググループ会議や関連協議会等で共有を図りながら、知識のアウトプットや実践の場(移住ツアー、移住相談会、その他モデル施策等)で定期的に様々な施策の実践を行い、内容のブラッシュアップを図りながら継続性を持たせていく。 (2)事業後の展望 事業後の展望としては、この人材育成事業を行うことで、中間支援人材が地域・行政・移住者の鎔となり双方にとって満足度の高い移住の実現を通じた地域活性化、地域の担い手候補の育成が図られ、地域の伝統文化や自治能力の維持、また地域から自発的な意見が村へ挙がり、それを施策に反映することで、次の地域を元気にしていくための事業展開につなげていく。	1,500
11	北海道	恵庭市	地域経済循環分析による観光政策立案事業	イ 地域経済循環分析実施支援事業	恵庭市	観光産業における生産・分配・支出の三側面で分析をすることにより、域内調達率や経済波及効果等のエビデンスに基づく地域経済を活性化する観光政策立案を行う。	北海道文教大学地域創造研究センターと連携し、人流調査や観光消費調査を実施するとともに、産業連関表を活用した地域経済循環分析を行う。なお、調査・分析結果は、恵庭市観光推進協議会で共有し、次期観光振興計画に盛り込む。	2,000
12	福井県	あわら市	あわら市観光産業地域経済循環分析事業	イ 地域経済循環分析実施支援事業	あわら市	あわら市全体の地域経済構造を把握したうえで、あわら温泉を中心とする観光産業が地域にもたらす経済効果を明確化し、宿泊業や飲食業とその他産業(農業などの一次産業)との連携の重要性を示すことで、産業間連携による経済効果向上の仕組みづくりを促進する。また、エリアの魅力向上を持続可能なものにしていくために、地域住民のみに頼らない財源の確保(入湯税の引き上げ、宿泊税の導入など)に向けて、根拠となるデータを収集したい。	・あわら市全体の地域経済構造を把握したうえで、宿泊業や飲食業などの観光関連産業が農業などその他産業にもたらす経済波及効果や連関効果等を定量的に見える化する。 ・宿泊業における食品やその他仕入れの域内外調達状況、コスト、消費実態等を調査し、域内循環構造の現状を把握する。また生産・分配・支出の各段階における域内所得を見える化する。	2,000
13	北海道	芽室町	町内会等活性化事業	ウ 一般事業	芽室町市街地町内会連合会	町内会セミナーや座談会の開催結果を受け、子ども会育成、デジタル化、規模適正化、加入促進、高齢者支援、連合会主催イベント、公共サービスパートナー等、テーマごとの課題解決に向けた取組を進める。	①子どもが楽しめる取組 ②アプリ電子回覧板、ライン情報交換 ③継続協議 ④転入者へ説明、加入案内 ⑤高齢者の移動支援 ⑥先進地視察、座談会、イベント開催 ⑦公共サービスパートナー制度協議	1,500
14	山形県	金山町	金山町まちおこし塾	ウ 一般事業	金山町	住民参加の「まちおこし塾」を通じ、課題解決のためのプロジェクトを考え、町の資源を掘り起こすことで、地域活性化と人材育成を図る。	塾の塾生となる町民を募集する。塾では、町の課題を抽出して分析、町の活性化に資する事業、資源の発掘、事業化の可能性を繰り返し検討しながら、ビジネスモデルを創造する。塾では、班分けしてディスカッション方式で検討・議論を行う。最終的に町に対して事業提案を行い、各班の案を評価し、実施モデルを選定する。その1つが小水力発電事業で、塾の終了後も発展的に活動を継続する。	1,500
15	茨城県	常総市	常総市地域コミュニティ協議会設立支援事業	ウ 一般事業	常総市	近年、防犯防災・福祉・環境・子育て等の複雑化・多様化した地域課題が増加し、地域における連帯感が希薄化している傾向にあるため、市内に「地域コミュニティ協議会」を設立し、自主的かつ継続的に課題解決に取り組む体制を構築し、持続可能な地域活動につなげる。	・地域コミュニティプラットフォームの構築 ①地域ごとの検討会・準備委員会へのアドバイザー派遣 ②地域ビジョンの策定 ③地域の担い手育成研修 ④他自治体先進地視察研修 ⑤「持続可能な地域コミュニティ」の実現に向けたシンポジウム」の開催	1,500
16	東京都	港区	全国連携の推進	ウ 一般事業	港区	港区と全国各地の自治体がともに成長・発展し、共存・共栄を図る。また、区内事業者と連携自治体が抱えている課題の解決やお互いの強み(魅力)を活用した新たなビジネスマッチングを創出する。	① 港区連携自治体ワーケーション促進事業 全国各地との連携を充実・深化させ、共に支え合い、発展する「全国連携の港区」を一層推進していくため、区と連携自治体で定める区内事業者向けワーケーションプログラムに参加する事業者を募集し、参加事業者に対して経費の一部を補助する。事業者は、令和7年8月上旬から令和7年12月31日までの期間のうち、1泊以上のワーケーションに参加する。また、参加事業者は、事業実施後、体験談を自社ホームページ又は区ホームページ等で発信する。 ② 全国連携情報誌「港から」発行 港区の連携自治体の魅力を紹介する全国連携情報誌「港から」を年2回発行する。	1,500

NO.	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	助成額 (千円)
17	東京都	世田谷区	新たな活動と交流を生み育む(仮称)「地域の部活動」運営支援	ウ 一般事業	世田谷区	住宅地において新たな活動や交流が生まれ発展しにくい現状を踏まえ、「ちょっとやってみよう活動」を身近な地域で気軽に実行し、仲間を増やしながら発展する仕組みとして、地域主体の(仮称)「地域の部活動」運営組織を立ち上げ、区民集会所を「地域の部室」として活用することで、地域主体のコミュニティ形成や地域課題解消に資する。	(仮称)「地域の部活動」は、令和6年度実施のワークショップ参加者を中心とした地域住民が主体的に運営管理する。 令和7年度はこの運営組織を立ち上げ、区民集会所に一定の利用枠を確保し、2～3名程度の「ちょっとやってみよう活動」を「部活動」とし、区民集会所を試行場所として提供する。一つの部屋で複数の部活動が同時に行われたりすることで、顔見知りになったり、互いの活動に参加し合ったり、譲り合ったりする関係をつくる。部活動合同のイベントや交流会なども検討する。活動人数が増えてきた部活動は、地域活動団体として登録し、通常の区民集会所の利用に発展的に移行する。 運営組織の役割やルール、運営の担い手や新たな部活動の募集方法、活動費用の調達方法等の検討と試行実施にあたり、区は住民主体のまちづくりに精通し実績を有する方のコーディネートのもと伴走支援を行う。	1,496
18	神奈川県	小田原市	低利用魚ブランド化・消費拡大事業	ウ 一般事業	小田原市	地域における水産業界のプロと異業種におけるプロ、一般消費者が連携し、特に刺し網漁で獲れる魚を中心に価値向上を図る取組を展開し、小田原の水産業の素晴らしさを広くPRする体制を構築する。また、様々な水産物を満遍なく食べるような、魚食行動の変化を市内外で喚起するとともに、水産業に興味を持つきっかけを作る事を目的とする。	○刺し網漁で獲れる特定の水産物を活用したメニュー開発やフェアの開催 ○一般消費者が参加する「小田原さかなセミナー(仮称)」を開催	1,500
19	神奈川県	逗子市	遊休公共資産を活用した事業者間交流による仕事の地産地消事業	ウ 一般事業	逗子商工会	地域経済の循環を目的に、様々な業種や成熟段階の事業者(創業準備者を含む)を交流させることで、仕事を生み出す場づくり(コワーキングスペース等)を行い、小規模事業者の連携による経営資源の補完と仕事の地産地消による地域活性化を目指す。	○場づくりの為の最低限必要な整備等の実施 ○事業者交流プログラムの実施 ○専門家相談窓口の設置	1,500
20	新潟県	長岡市	発酵醸造のまち長岡～BREW TOWN 事業～	ウ 一般事業	長岡の発酵ミーティング	「発酵醸造のまち」の取り組みをコミュニティビジネスに発展させ、小さな地域経済循環の創造を図る。また、発酵のまちの取り組みを複数の地域で行い、市内における地域を担うプレイヤーが混ざりあう機会を作ることで、相乗効果を狙い、多様な人が活躍しやすい地域づくりにつなげる。	○HAKKOtrip の開催 ○あったか横丁の横展開	1,500
21	福井県	鯖江市	クリヨウジキッズアニメーションアワード	ウ 一般事業	鯖江市	鯖江の誇る文化的地域資産として、日本アニメーション界の先駆者の1人であるクリヨウジの創作活動を顕彰し、次世代につながる豊かな表現力や創造力を有する人材育成を目的としてクリヨウジキッズアニメーションアワードを開催する。	・クリヨウジキッズアニメーションアワード 子どもの頃から豊かで自由な感性を育むため、子どもを対象としたショートアニメーションのアワード(公募)を開催する。内容としては、子どもを対象にショートアニメーション作品を公募、審査し、レセプションで発表する。	1,484
22	愛知県	大府市	誰もが音楽を楽しめる地域づくり推進事業	ウ 一般事業	大府市制55周年記念事業推進委員会	障がい者など、普段音楽に触れる機会の少ない人たちにも音楽を届ける機会を提供し、誰一人取り残さない「音楽のまち・バイオリンの里おおぶ」を推進し、活力ある地域を実現する。	○「SOUND HUG(サウンドハグ)」の導入による、聴覚障がい者でも参加できるコンサートの実施 ○施設への入所や入院により、コンサート会場に足を運ぶことが困難な人のもとに、地域の演奏家が訪問し、バイオリンを演奏	1,500
23	愛知県	長久手市	リリモテラスウォーカーブルプロジェクト	ウ 一般事業	(仮称)リリモテラスウォーカーブルプロジェクト協議会	長久手市のシンボルコアであるリリモ長久手古戦場駅北の「リリモテラスエリア」と「古戦場公園エリア」をつなぐ公共空間を新たにデザインし、このエリアの滞在・回遊性の向上に向けた事業を実施する。	○リリモテラスエリア内の緑道を活用した実証実験の実施 ○エリアの活用可能性を高めるためのルールづくり ○関係団体等との情報交換会の開催 ○エリア空間デザインのための備品購入	1,500
24	滋賀県	草津市	地域で支えあう「おたがいさま」事業『おいにし hotけん』助けを求める人と援助する人とが共に対等な関係で相互に助け合うことによる持続可能なまちづくり	ウ 一般事業	老上西学区まちづくり協議会	草津市は全国的には人口減少が進行する中で、京阪神地区のベッドタウンとして人口増加している市である。草津市の南西部に位置する老上西学区は人口約8,740人(令和6年11月30日現在)であり、平成22年から令和6年の間に約800人、人口が増加している地域であるが、高齢化率は既に21%を上回り、今後も上昇することが予想されている。このような状況から新旧の住民が混在すること、および高齢化により地域コミュニティの希薄化が顕在化してきている。また、本学区の約8割は市街化調整区域であり、既に人口減少の兆しが見え始めている。 草津市でも「誰もが暮らしやすい地域づくり」をめざして地域包括ケアシステムの構築を推進しているが、地域として「見守り・生活支援」や「健康づくり(介護予防)」のテーマについては試行錯誤を続けている状況である。 老上西学区まちづくり協議会では、「お互いに支え合いながら、安心して暮らせるまち 住んでみたいと思えるまち」を地域まちづくり計画のスローガンとして掲げており、住民のニーズとして、高齢者の「お困りごと」を把握し、それを支援していく体制の構築を検討してきたなかで、「有償ボランティア制度」も導入が有効であると判断した。 令和7年度からの住民が主体となってお互いさまによる「有償ボランティア」制度の実施に向けた準備を進めているものであり、助け合い、支え合える地域共生社会の実現につなげるとともに持続可能なまちづくりに寄与する取組である。	老上西学区の地域住民が、地域コミュニティの希薄化や高齢化を見据え、地域の各種団体(社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、更生保護女性会、赤十字奉仕団など)と協力し、主として地域の高齢者の「お困りごと」を地域から募集した「協力者(ボランティア)」により解決する。制度の利用は年単位の登録制とし、利用者、協力者ともに会費を支払い、サービスを利用する。 利用者が支払った利用料の一部を運営団体の活動資金として差し引き、残額が協力者に支払われる。 事業の運営にかかわる運営者(依頼受付、コーディネーターなど)の活動にかかる経費についても、会費ならびに利用者が支払う利用料の一部から賄われる。	1,500

NO.	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	助成額 (千円)
25	大阪府	八尾市	地域のつながり発信事業	ウ 一般事業	八尾市	誰もが住みやすく魅力ある地域のまちづくりを進めるため、地域の情報発信力を高め、これまで地域活動に関わって来なかった女性や若者など、新たな人材の地域づくりへの参画を促進するとともに、関係人口の拡大を図り、活気のあふれる地域コミュニティづくりを推進する。	○町会業務を電子化するためのヒントとなる実践的なICT研修の実施 ○オンラインによる校区まちづくり協議会の情報交換会を実施 ○地域活動に関わったことのない人を対象とした広報を実施 ○校区まちづくり協議会による地域活動の魅力を多くの市民にPRする公開プレゼンテーションを開催 ○市職員へ地域まちづくり支援に関する研修を実施	1,500
26	兵庫県	豊岡市	北但大震災復興100年記念シンポジウム	ウ 一般事業	北但大震災復興100年記念プロジェクト実行委員会	奇跡的な復興を遂げた震災後の先人達の取組みを振り返ることで、今を生きる世代から感謝の意を表し、今を生きている我々が次世代に向け、「外湯第一主義」「まちの未来を創る子供の教育」「安全・安心なまちづくり」のもと、地域のみんなで考えたビジョンを発信する。	北但震災復興100年を迎えた城崎温泉における、次世代へ向けた地域ビジョンの発信を目的としたシンポジウムの開催	1,500
27	鳥取県	米子市	次世代を担う地域プレイヤー育成事業(ふるさと教育発表会)	ウ 一般事業	米子市	本市では、最上位計画である「米子市まちづくりビジョン」において「ふるさと米子に学び、ふるさとへの愛着や誇りを持つ人材の育成を図る。」と計画目標に掲げ、次世代を担う若者たちが地域に触れ、学び、実践する場を創出し、シビックプライドの醸成を図るべく、中学校・高校で行われている総合的な学習(探究学習)に様々な形で協力を行っている。その成果として、生徒たちの、市の課題に対する認識力、解決力、提案力が毎年向上しており、民間事業者や地域プレイヤーを巻き込んだ「実践」の域に到達しつつある。 <具体的な取組> ・テーマ設定のアドバイス(市長ミッションの提示等) ・事業所訪問対応(民間企業の紹介等) ・中間発表、最終発表での指導助言及び講評 ・成果の具現化(生徒発案の4Rカレンダーの製品化等) 一方で、課題として、現在探究学習の成果発表の場が学校に限定されており、生徒のプレゼンを受けた大人たちの学び、協力促進、活動フィールドの拡大、より多様なプレイヤーの巻き込みといった広がりに至っていない現状がある。 そういった課題を解決するため、市内の中高校生に探究学習の成果発表と交流の場を提供し、各学校で行っていた発表を一堂に会することで、中学生の多様な視点やレベルを融合させ、意見交換やアイデアの磨き上げを進めていく。このことにより、若い世代に地域の歴史、課題、可能性を理解し、関心を持ってもらうことで、将来的な地域プレイヤーの育成を進め、地域の発展につなげていく。 また、探究学習の成果を、会場及び地元ケーブルTVを通じ、広く市民に見ていただくことで、シビックプライドを高めるとともに、中高生の地域づくりに対する地域の理解促進、協力体制の向上を図っていく。	(1)事業内容(継続的推進のための仕組み等、事業内容を具体的に記載) 【ふるさと教育発表会】 ・各学校が取り組んでいる探究学習に対し、米子市からテーマを提示し、フィールドワーク等を通じて課題解決のアプローチを考案して、発表してもらう。 ・米子市内全11中学校+高校(数校)による合同発表 ・市長、教育長の講評 ・民間事業者、地域プレイヤー等の出席 ・各学校へ映像をオンラインにて生配信 ・地元ケーブルテレビにて放送 (2)事業後の展望 ・ふるさと教育は今後も一層取り組んでいくべき重要なテーマであり、「ふるさと教育発表会」の規模や内容を年々充実させ、地域社会全体を巻き込んだ持続的なイベントとして定着させることをめざす。 ・本市の若者育成に向けた取組を進展させ、地域の歴史や課題に関心を持ち、地域を愛し、積極的に地域に関わるプレイヤーを増やす体制を構築する。 ・生徒の各提案に対する事業化の検討等、地元企業と様々な形で連携していく。企業と繋がることで、若者の地元就職、地元定着を促進していく。 ・生徒から出た意見をまちづくりに反映させ、地域課題の解決を図っていく。	1,500
28	山口県	宇部市	宇部HADOフェス	ウ 一般事業	宇部HADOフェス実行委員会	理系の学生が多い本市と親和性の高い、e-Sportsの一種である「HADO」のイベント開催等を通じ、交流人口の拡大や、地域人材の育成等に繋げる。	○HADOイベントの開催(カテゴリー別) ・市民及び市外・県外参加者の新たな交流の機会の創出 ・学生がイベント参加や運営補助等に関わることによるにぎわい創出及び地域人材の育成	1,500
29	山口県	美祢市	みね×みらい×そうぞう地域活性化推進事業	ウ 一般事業	美祢市	公民館単位で、住民、事業者、行政が連携して市の強みを見直し、具体的なまちづくりのイメージを構築し、視点を変えた市の強みを活かした関係人口や定住人口の増加につなげる事業を企画する。	○みね×みらい×そうぞう ワークショップの開催 ○市役所内人口問題対策協議会の開催 ○先進地等への視察	1,500
30	徳島県	那賀町	那賀町減塩プロジェクト健康づくり事業	ウ 一般事業	那賀町	町の健康課題である減塩を住民が主体となり推進していくことで、健康づくりを切り口に地域のつながりが継続できる仕組みをつくり、健康で長生きできる町づくりを行う。	○料理研究家による講演会や減塩レシピコンテストを主な内容とする減塩イベントを住民組織と協力して開催。 ○減塩レシピコンテストで応募のあったレシピを元に冊子を作成。	1,500
31	徳島県	美波町	「防災×地方創生=住み続けられるまちづくり」プロジェクト	ウ 一般事業	美波町西の地防災きずな会	防災をまちづくりのシーズと捉え、周辺地区の自主防災組織や防災を専攻する大学生と連携のもと、地域独自の防災訓練、防災対策を実施し、「住み続けられるまちづくり」を進める。	○地域の防災上の課題克服のため、創意工夫を凝らした地域独自の避難訓練の実施。 ○地域づくり団体や防災を専攻する大学生と連携して地区防災ツーリズムマップ、プログラムを作成。 ○地域の魅力の再発見、炊き出し訓練メニューの商品化など防災ツーリズムから「住み続けられるまちづくり」へ発展。	1,500
32	香川県	三豊市	大浜コミュニティエリア移動サポート事業	ウ 一般事業	三豊市	事業実施地区は過疎地域に指定されており、交通サービスに大きな課題を抱えている。そこで、地域住民がドライバーとなる仕組みを構築し、条件不利地域でも不便なく住み続けられる地域づくりを目指す。	○市が車両をリースし、ドライバー(地域住民)を雇用 ○R6年度に整備した公共施設を核にファーストワンマイル、ラストワンマイル問題を共助の力で打破する。	1,500
33	香川県	三木町	遺跡巡りのルート化・散策イベント開催事業	ウ 一般事業	特定非営利活動法人三木町北部地区の生活環境を良くする会	当該地域は、文化・歴史的な遺産が点在しており、これらの地域資源を活用し、交流人口・定住人口の拡大及び地域コミュニティの活性化を目的とする。	○遺跡ルート巡りのルート整備(草刈り、補修、標識、道標の設置、植樹、ログハウスの移設等) ○散策イベントの実施 ○広報宣伝活動	1,500

NO.	都道府県	市区町村	事業名	事業の種別	実施主体名	事業の趣旨又は目的	事業概要	助成額 (千円)
34	愛媛県	西予市	田舎と都市を繋ぐ栄光の架け橋プロジェクト	ウ 一般事業	かりとりもさくの会	これまで地域で実施している田舎体験やインバウンドの受入に「学び」の要素を加えることで地域外交流や経済循環を活性化させる。また、地域の方のシビックプライドの向上を目的とする。	○先進地での研修によりワーケーションツアーの実施のための講師を育成する。 ○企業の人事育成研修の受け皿となるようワーケーションツアーを実施する。 ○就農体験、就農希望の若者を対象にみかんインターンを実施する。 ○体験メニューをふるさと納税の返礼品として登録する。	1,500
35	愛媛県	新居浜市	シビックプライド人材育成(ABC*恩むすびプロジェクト)	ウ 一般事業	特定非営利活動法人にはまぐローカルネットワーク	新居浜市の若者の減少や若者の定住、回帰志向の維持向上のため、地域や住民との接点拡大や地域の魅力再発見ならびに暮らしのイメージ(仕事、子育て、幸福度等)を持つ地域市民活動の担い手育成を目的とする。	○先進事例、活動報告、地域や企業の魅力発信等を行う地域ESDフォーラムを開催する。 ○自ら学び行動する体験型の場を6回提供する。	971
36	高知県	高知市	地域おこし学校「こうちみませ楽舎」交流創出・地域活性化事業	ウ 一般事業	高知市	閉校した旧御畳瀬小学校を拠点に、長浜・御畳瀬・浦戸地域をフィールドに、楽しみながら地域づくりを学び、生まれたアイデアを形にする地域おこし学校「こうちみませ楽舎」を開校。交流人口・関係人口を創出するとともに、新たな地域の担い手を発掘・育成し、地域内外の人材を活用することで地域を活性化させることを目指す。	○地域おこし学校「こうちみませ楽舎」の開校 ・児童数の減少により平成24年3月で閉校となった、旧御畳瀬小学校を拠点に、地域おこし学校「こうちみませ楽舎」を開校する。 ・地域課題の解決をテーマに、ワークショップを年9回程度実施する。テーマ(案)は「ご当地バーガーの商品化」と「空き家改修(活用)」。地域を巡るフィールドワークも取り入れる。 ・ワークショップには、地域住民の他、地域外住民や県内大学生にも関わってもらおう。 ・3地域の住民やみませ楽舎卒業生など、個人・団体の「実践したいこと」を実践する「場」としてみませ楽舎を使ってもらおう(仮称)チャレンジ教室を実施する。	1,500
37	福岡県	田川市	後藤寺商店街再活性化プロジェクト	ウ 一般事業	田川市	商店街事業者の事業承継者不足等の要因により、シャッター街となっている後藤寺商店街の賑わいを取り戻すため、後藤寺商店街アーケード内の空き店舗を活用した多目的交流スペース「GOTOJI Compass」を拠点として、地域住民等の多世代のつながりを作り商店街の伝統を受け継ぎ、活性化することを目的とする。	○「GOTOJI Compass」を拠点として、各時期によって地域の課題等に応じたワークショップ等を実施する。 ○田川市における地域の現状や活用できる資源のことを知り、その活用資源について参加者全員で考え実行することで、後藤寺商店街に賑わいを創出し活性化を図る。 ○各ワークショップでは、プロジェクトメンバーを中心に、年齢や居住地を問わず広く参加してもらう。	1,500
38	福岡県	柳川市	移住促進インターンシップ導入支援事業	ウ 一般事業	柳川市	柳川市における「仕事」に着目し、移住者希望者向けのインターンシップを行うことにより、雇用のミスマッチを無くすことによる定住の促進を図るとともに、市内事業者の人手不足解消を図ることを目的とする。	○移住希望者と市内事業者とのマッチング支援のため、インターンシップ・マッチングサービスであるキャリアターン内への本市の特設サイト開設やサービス利用に向けた市内事業者への伴走支援、市内事業者とインターン希望者との交流会を開催する。 ○市内事業者へのインターンシップやキャリアターンの周知を図ることで、希望者とのマッチングが可能となり人手不足の解消となる。	1,500
39	佐賀県	鹿島市	地域エネルギー事業をベースとした市民サービスの向上と地域活性化実現事業	ウ 一般事業	鹿島市	市と地域エネルギー事業者を「地域のエネルギーと人のハブ機能」として体制を確立し、再エネ普及の担い手、地域課題解決に取り組む人たを繋ぐことで、地域課題解決と活性化、市民サービス向上を目指す。	○官民連携による地域エネルギー事業の仕組み作り ○市民が地域活動を支える新たな仕組み作り	1,500
40	熊本県	菊池市	菊池市観光マーケティング戦略策定事業	ウ 一般事業	菊池市	○菊池市では、「菊池市版DMO」の令和7年内の設立・登録を予定している。 ○DMO登録に向けた観光戦略の立案のため、マーケティング専門家の助言のもと、マーケティング視点を取り入れた「菊池市観光戦略(仮称)」を策定し、官民一体となった観光振興の推進に取り組むことを目的とする。	○DMO登録のための「菊池市観光戦略(仮称)」の策定に向けた協議 ○作業部会であるワーキング専門部会における観光戦略の素案作成、マーケティング専門家による観光マーケティングに関する講演	1,500
41	鹿児島県	三島村	竹と人が結びなおす島の未来計画	ウ 一般事業	特定非営利活動法人みしまですよ	関係人口を増やし、持続可能な地域づくりの基盤を築くことを目指す。	島の8割を超える竹と、小規模集落ならではの住民と密接な関係性を築きやすい環境を活かし、島外の専門家のアドバイスを受け、竹と共にある暮らしを現代に合わせた新たな文化として再構築し、関係人口が継続的に地域に関わりたくなる仕組みを構築することで、地域の持続可能性を高める。 例) ○島の人とつながれるオンラインイベントやツアーの実施 ○「大名筍ビール」の製造体験 ○炭化器の導入、竹炭の活用	1,500
42	鹿児島県	西之表市	西之表市ちいき学校 西之表市(種子島)で生きる ～離島の良さを活かしこれからの未来を考える～	ウ 一般事業	西之表市	島内外の参加者がフィールドワークを通し、コンサルティングを行い、地域住民に課題解決アイデアを提案する。	○「西之表市ちいき学校」開校のための事前地域ワークショップ実施 ○「西之表市ちいき学校」の開校 ○「西之表市ちいき学校」フォローアップのワークショップ実施 ○情報発信	1,500